

岡本太郎と縄文土器

縄文土器に影響を受けた岡本太郎の作品や創造活動に対する姿勢から、表現の可能性や創造することの喜びを感じ取る。

〇〇町立〇〇中学校1年
平成18年〇月〇日(〇)
美術室

授業の流れ

「これはなんでしょう？」
縄文土器を見て何を感じる？

縄文土器に惹かれた芸術家は？

「縄文土器はすばらしい！！」
岡本太郎はなぜ縄文土器に惹かれたか！？
岡本太郎の視点で考えよう

岡本太郎の生涯にわたる様々な分野の作品を知る

感想発表

岡本太郎になったつもりで表現しよう

まとめ

ポイント

導入

縄文土器のレプリカや、社会科の教科書の写真を見て、土器のよさや美しさについて考える。

- * 初めて見たときの印象は？
- * どんな所が良いと思う？

展開

縄文土器に強く惹かれた芸術家は誰か、ヒントをもとに考える
・「明日の神話」・「太陽の塔」・「芸術は爆発だ！！」

教科書の写真と岡本太郎撮影の縄文土器の写真を見比べて
岡本太郎の視点から縄文土器のよさを探る。

VTR 鑑賞(15分) 「岡本太郎の活動」

作品カード等で確認しながら岡本太郎の生前の活動について知る。
岡本太郎の残した言葉から太郎の作品に対する思いを感じ取る。

感想をまとめ、発表する

岡本太郎になったつもりで、粘土を使って心を形に表現する。
* 「情熱」「孤独」

まとめ

人に左右されず自分の思いをのびのびと表現する楽しさに気付く。

準備するもの

指導者：縄文土器のレプリカ 岡本太郎 VTR・作品プリント(岡本太郎美術館)
ワークシート

生徒：教科書 美術科ファイル 筆記用具